佐賀県看護補助者の活用推進のための看護管理者研修　改訂版 2018（1日研修）

～ヘルスケア提供システムにおける連携強化を実現するために～

【研修目標】効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労環境について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる

	時間	科目名（テーマ）／内容	期待される成果	講師
AM		• オリエンテーション		教育研究部 部長　渋谷美香
	9:30 ～ 11:00 【講義】	**1.看護補助者の活用に関する制度の理解** • 急性期看護補助体制加算をめぐる医療の動向 • 看護補助者を雇用し活用する際の法的課題 • 看護補助者の制度的位置づけ • 看護管理者が整備すべき教育とその仕組み	• 看護補助者をなぜ活用推進することが必要なのかについて述べられる • 看護業務を看護補助者と役割分担するための法的課題を理解できる • 看護管理者が自施設で整備すべき教育体制について論点を整理できる	日本看護協会 常任理事 勝又浜子
		2.看護職員との連携と業務整理 • 看護補助者の役割の明確化と業務標準化の推進 • 実践の場における看護職と看護補助者の協働体制 • 看護チームとしての情報共有のあり方 • 自施設の課題抽出および共有 小ワーク	• 看護補助者が関わる対象としての患者、および業務と看護補助者が獲得すべき能力について明らかにできる • 実践の場における適切な協働体制と業務委譲の判断について理解できる • 看護チームにおける情報共有の内容および留意事項について理解できる	
	11:10 ～ 12:40 【講義】	**3.看護補助者の雇用形態と処遇等** • 看護管理者の役割と看護補助者の組織的な位置づけ • チーム医療を担う一員としての体制づくり • 就業についてモチベーションが維持できる環境体制の整備 • 安全に就業できる職場環境の整備 • 看護補助者の雇用形態と処遇 • 自施設の課題抽出および共有 小ワーク	• 看護補助者の組織的位置づけについて述べられる • 就業についてモチベーションが維持できる環境および処遇について理解できる • 安全に就業できる職場環境や整備について方策を述べられる	日本看護協会 会長 福井トシ子
		4.看護補助者の育成・研修・能力評価 • 教育体制 • 教育内容 • 実施方法 • 看護補助者の指導者育成 • 評価方法 • 自施設の課題抽出および共有 小ワーク	• 看護補助者としての責務や業務範囲に応じた適切な教育内容を選定するイメージができる • 看護補助者の背景や知識等の準備性に応じた教育方法・評価方法について理解できる	
		• **演習の説明**		
PM	13:30 ～ 15:40 （2時間） （休憩 10分） 【演習】	**5.看護補助者体制整備に関する課題に対する対策案の作成** • 看護補助者体制整備に関する課題を講義 2～4 の中から一つ選び、グループで課題の共有および整理 • 課題に対する対策案について、グループで PDCA サイクルの視点で作成 • 対策案の共有	• 看護補助者体制整備の推進に関して PDCA サイクルの視点で方策を見出すことができる • 看護補助者体制整備の一連のプロセスを他施設の看護管理者とともに検討し、多様な方策に気づくことができる	県協会にて開催

【備考】研修を修了した者には、研修修了証を交付する